

★要支援1・2の高齢者(約170万人)向けサービスを介護保険から外し市町村に移行させる制度改悪で、初年度の2015年度中に移行できるのは114自治体(34都道府県)、全体のわずか7.2%にとどまること、厚生労働省の調べで4日までに明らかとなりました。介護費用削減を狙った改悪が深刻な矛盾に直面していることを示しています。

旗 赤 読者のひろば

日本共産党
砺波市委員会
西尾 英宣
千代 180
Tel 33-6118

【新砺波図書館整備計画検討委員会】

管理運営は「直営」で

新砺波図書館整備計画検討委員会が一月二十二日開かれ、新砺波図書館整備に関する意見書(案)について協議されました。

管理運営体制について、「継続性のある安定した図書館の管理運営をしていくためには、指定管理者制度(民間への外部業務委託等)は馴染まないと考えられ、一部窓口業務等の委託は検討すべきではあるが、市の直営が望ましいと考えます(意見書案より)とされています。

市直営を望ましいとする意見を大いに支持

図書館「図書館が、人と人、人と地域、地域と文化、そして過去と未来をつなぐ、さまざまな市民の学びの拠点となる」に照らし、市が直接責任をもって運営すべきものです。

委員会は次回(今月十三日)意見書をまとめ、三月、市長に提出する予定です。

【北陸原水協学校】

核抑止力はテロリストに役立たず

富山・石川・福井三県の原水協は一日、富山市内で「被爆七〇年。NP T再検討会議の年、被爆者とともに核兵器のない世界を」をテーマに北陸原水協学校を開きました。

原水爆禁止日本協議会の川田忠明常任理事

映画「ひまわり」上映会



基地あるかぎり沖縄の悲しみは終わらない

1959年6月、沖縄・宮森小学校に米軍ジェット機が炎上墜落し、学童11名、近隣住民6名が犠牲となった大惨事を題材とする壮大な人間ドラマを映画化！長塚京三、能年玲奈らが出演。

2月8日(日)小矢部市総合会館
①午前10時半～②午後2時～

2月9日(月)砺波市出町子供歌舞伎曳山会館
①午後2時～②午後6時半～

1,200円(高校生以下無料)・どなたでもご覧になれます

主催:映画「ひまわり」を観る会

「被爆七〇年・カギをにぎる日本の運動―核兵器のない世界―への展望」と題して講演。

「核抑止力は、自国民に殉教死を求めようようなテロリストには役に立たない」と指摘。「戦争する国」づくりへ暴走する安倍政権の「イスラム国」への対応について、

「軍事対応を支援するよ
うな態度をとれば逆効果。日本は外交的役割を
発揮すべき」と訴えまし
た。

被爆者の訴えや、国際
アピール署名の運動など
が世界を動かしているこ
とを紹介。核兵器廃絶の
一致点で地域、職場、学
園から新たな共同を發展
させ、日本と世界を変え
ていこうと呼びかけられ
ました。

★日本共産党の塩川鉄也議員は4日の衆院予算委員会で、安倍政権のもとで大企業と中小企業の格差が広がっている実態を明らかにし、中小企業はすでに「アベノミクス不況」のさなかにあると告発しました。塩川氏は、中小企業に負担を強いる一方、大企業にはさらなる法人税減税を行う安倍内閣の姿勢を厳しく批判。

【ただのつぶやき】

30日 全日本年金者組合
砺波支部旗びらき

医療生協の方を招いて税金の学習。「生活費非課税の原則」で現在一人あたり三十八万円と現実とかけ離れていることに怒り。私は連帯のあいさつをさせていただきます。

1日 新春の集い

(下記きんごの日誌参照)

実行委員会の提案で、昨年十一月二十四日の「安倍内閣の改憲暴走を許さない 九条の会集会」で披露された「非戦を選ぶ演劇人の会」の朗読劇「九条が好き」と言えなくなつて…のビデオを鑑賞。「九条が好き」「九条を守って」と安倍首相にむかつては言えるのに、身近な家族や友人、職場ではなかなか言えない…その「空気が」という内容で心に訴えるものがありました(会のホームページ <http://nisen-engeki.com/> に台本がのっています)

山本七平氏が『空気の研

究』のなかで『「空気」という言葉は、一つの『絶対の権威』のように、至る所に顔を出し、驚くべき力を振るっている』と書いています(参加者のなかにもいました。私は浅学にして知らなかつたので、新たな発見でした)。

3日 市議会地域観光振興対策特別委員会を傍聴

「北陸新幹線開業で金沢が一人勝ちといわれている。金沢と砺波を結ぶことを考えるべき」との意見はごもつとも。もともと新幹線について南砺の人など「高岡より金沢に近い」なんて声もききますし、金沢とのアクセスは課題だったはずだ。

本木克英監修、渡辺徹ナレーションの「砺波市の魅力PR映像」(市のホームページで見られます)は映像が美しい!

人質事件

参院予算委員会で日本共産党の小池議員の質問にたいしてまともに答弁

しない安倍首相にはあきれてしまいました。

安倍首相の「(テロリストに)罪を償わせる」発言は米メディアによると「復讐を誓う」という印象を与える…。この事件を軍事力強化の口実にされてはたまりません!

(何でもお気軽にご連絡・ご相談ください・多田携帯 090-3369-8216)

【続きんごの日誌】

1日 「新春の集い」に初参加の方の「持ち込み」

に話が盛り上がりました

毎年、砺波の共産党や後援会、年金や農業、平和問題などで一緒に活動をしている皆さんが、年初めに「今年も元気に頑張ろう!」と集まるのですが、今年は二月の開催で「明けまして、おめでとうございます」にはちよつと違和感のあるタニングではありましたが、カラオケまでセットされた北部苑の和室を借りて、熱くて得難い時間を過ごさせていただきました。

諸事情が重なって参加者

がちよつと少なかったのですが、「ここに来ればきつと話ができるに違いない」と初めて参加される方が居られました。

気を使って二千円の参加費の他にアルコールの差し入れまでお持ちいただいたのですが、さらにお持ち込みになつたのは、自ら組合員として関わっておられる営農組合の三年間の決算書でした。

私にしつかり眺めて感想を聞かせて欲しいとの事だったのでですが、回りの皆さんも一緒に拝見する事になりました。

「借地料というのは田んぼの借り料金のことやね、委託料というのは何け?」などと、アルコールが回っているにもかかわらず参加者からの真剣な突込みです。

補助金なしではもともと赤字だったのだけど、昨年は米価の暴落に補助金の大幅減額、数字の上ではかるうじて黒色の数字に収まっているけれど、農作業の引き受け手が先細りで、未来に向けた設備投資は無謀にしか思えない、先の見えな

い不安な内容だと語られま

したが、その通りです。「これはこの組合に限ったことでは無いのでないか」ということを言いたかつたのだとも。

この上にTPPの測りかねる影響だなんて!心配しておられるのは自らの生活のことでは無くて、地域の農業が維持できなくなるのでないかということですから。当該地域だけでなく、そこいらじゅうの地域で。

私も今年から「心ならずも」新たな田んぼを耕作することにりましたが、後継者は?七ヘクタールの田んぼをどうやってつないでいくのでしょうか?

全体の議論になりました。一人一人が毎日安心して食べ、心地良い環境で生活している背景に、欠かせない農業の働きのあることをしつかり感じてもらうことが必要でないか、(農水省に文部科学省を引っ付けるべきではとの意見も)今年も増えて五兆円に迫る防衛費をはるかに下回る農業予算のもとで、地域農業が衰弱して生活の基盤が崩れようとしているのを傍観しておられなくなるほどに。